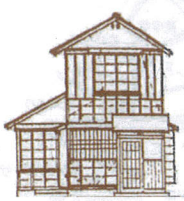
昭和のくらし博物館特別展

映画「この世界の片隅に」

さらにいくつものすずさんのおうち展

2019年11月1日(金)
～2020年3月29日(日)

会場：昭和のくらし博物館
東京都大田区南久が原2丁目26-19



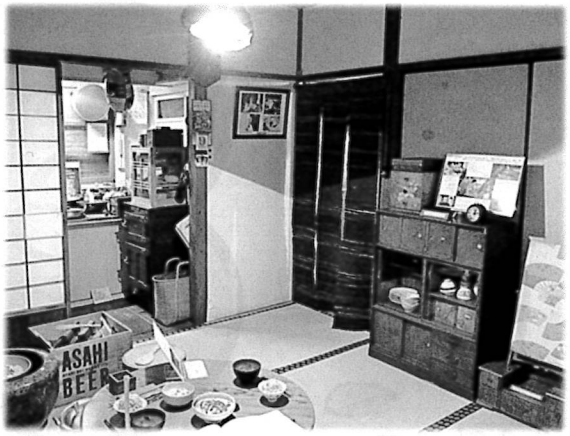
開館日：金・土・日曜日・祝日
10:00～17:00
入館料：大人500円　小・中・高校生300円　友の会員300円
http://www.showanokurashi.com/

主催：NPO法人 昭和のくらし博物館／後援：(一社) 大田観光協会・(一社) 呉観光協会

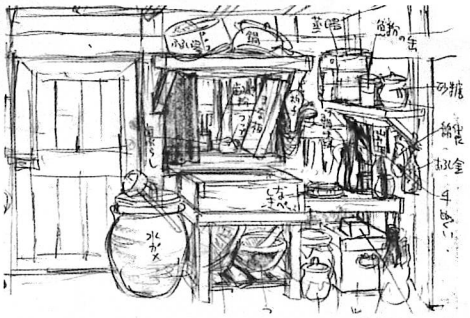
©2019こうの史代・双葉社 /「この世界の片隅に」製作委員会

帰ってきた「すずさんのおうち展」！

戦時下、広島・呉に18歳で嫁いだ"すずさん"の日常を丹念に描いた、映画「この世界の片隅に」。多くの人の支持と賛同を集めて2016年の公開以降記録的なヒットとなり、世界60以上の国や地域で上映されたほか、日本アカデミー賞など国内外の賞を数々受賞したアニメーション映画です。
片渕須直監督と作画の浦谷千恵監督補が緻密な調査を重ね、昭和のくらし博物館へも何度も足を運んで昭和の家事しごとの実体験をして製作の参考にして下さったことから、2018年に「すずさんのおうち展」を開催。2019年12月に延長版の新作が劇場公開されるのを記念して、再び映画の世界を体感する特別展を開催します。



登場人物衣装


設定スケッチ

「この世界の（さらにいくつもの）片隅に」
原作・こうの史代／監督、脚本・片渕須直／
監督補・浦谷千恵／主演・のん／音楽・コトリンゴ

見どころ

●**複製原画と製作の裏側展示**　アニメの複製原画と浦谷監督補の描き下ろし原画の他、製作ノート、設定スケッチ、監督の参考資料コレクションなど製作の裏側も紹介。
（2020年1月一部展示替え予定）

●**再現展示**　映画に登場する道具と衣装を中心に、茶の間、台所、土間、座敷の裁縫の様子など、"すずさんのおうち"である北條家の一部を再現します。

●**妄想模型展示**　作中で７役以上の声優を務め、広島弁の監修も行った俳優の栩野幸知さんが自ら製作した「すずさんのおうち」模型と、映画に登場する小道具の実物大模型を紹介。

●**庭の体験コーナー**　庭で"すずさん"の体験ができます。フォトスポットにもなります。
天秤棒担ぎ／風呂敷包担ぎ／背負子担ぎ／井戸の水汲み／洗濯板での洗濯／
モンペと割烹着、海苔干し職人姿に変身

●**交流コーナー**　「＃今日の水口さん展」などファンアート展示や、戦争中の体験を記録する「すずさんノート」などの参加・交流コーナー。

おうち模型

くらしの学校

関連イベント

2020年3月7日(土)
片渕須直監督・小泉和子館長対談会 予定
「すずさんのくらしの学校」作品に基づいた体験ワークショップ
2019年 12/1(日)**「障子張り」** 12/21(土)**「しめ飾りづくり」**
2020年 1/25（土）**「木口バッグづくり」**
2/9（日）**「つくろいもの」** 2/16（日）**「もんぺづくり」**
3/14（土）**「すずさんの作った楠公飯炊き」**
※ホームページやSNS（twitter／facebook）で最新情報をお知らせします。ご確認の上お申し込み下さい。

<お問い合わせ・イベント申込み>
昭和のくらし博物館　〒146-0084 東京都大田区南久が原 2-26-19
電話・FAX 03-3750-1808 (金・土・日・祝 10:00～17:00)
メール：mail@showanokurashi.com /　URL：http://www.showanokurashi.com

■昭和のくらし博物館（登録有形文化財 旧小泉家住宅）
昭和26年建築の木造２階建ての庶民住宅と家財道具を丸ごと保存し、公開している博物館。
昭和30年前後のくらしの常設展他、くらしを考える企画展、特別展、講座などを随時開催。
2018年よりNPO法人昭和のくらし博物館が運営。2019年で開館20周年を迎える。
現在、企画展「スフとすいとんの昭和」「山口家の子ども部屋」を開催中。

運営を支えるNPO会員を募集中。詳細はホームページをご覧ください。

©2019こうの史代・双葉社 /「この世界の片隅に」製作委員会